

鳴門市撫養小学校

1 学校の概要

① 児童数 285名

② 校訓

「LOVE!LEAD!LEARN!元気いっぱいみんなの撫養小学校」

③ 環境目標

「LOVE!LEAD!LEARN!で環境にやさしい撫養小学校」



2 行動方針

① 節電に努めます。

② 節水に努めます。

③ リサイクルに努めます。

④ 環境美化に努めます。

3 行動

① 節電に努めます。

- ・委員会で作ったスイッチに節電を呼びかけるシールを貼り，注意を促した。
- ・委員会で毎月の電気使用量を記録し，掲示した。



児童の一番目の付きやすいところに各学級で掲示



先月と比べてどう変わっているか調べ，掲示をする



② 節水に努めます。

- ・給食後，牛乳パックをバケツに溜めた水で洗うことができた。
- ・委員会で毎月の水道使用量を記録し，掲示した。
- ・環境学習と結びつけ，児童自作の環境新聞を掲示することができた。



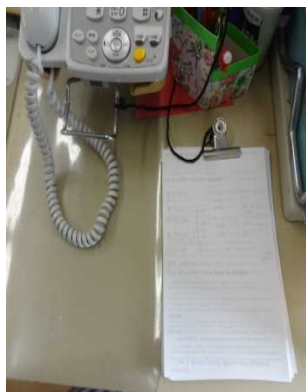
牛乳パックは一人二回まで



家で取り組んでいる節水について皆に広められるよう，新聞にしてISO 掲示版に掲示した

③ リサイクルに努めます。

リユースボックスを設置し、再利用できる裏紙などを各クラスでまとめ、職員室のメモ用紙や印刷用紙として再利用することができた。



印刷室の再利用ボックスや職員室のメモ用紙として再利用する

委員会によるリユースボックス回収

④ 環境美化に努めます。

- ・朝の活動を使って、校内の清掃を行った。
- ・EM液を使って、丸池やプール清掃を行った。
- ・廃品回収や愛好作業を行い、家庭や地域の方と美化活動を行うことができた。



中庭の草むしりを全校で行った

EM液を投入し清掃しやすくした

地域・家庭のダンボールや空き缶の回収を行った

4 具体的効果

- ① 使用していない教室や廊下の照明をこまめに消したり業間時間や昼休みの照明を控えたりすることができ、意識付けに繋がった。
- ② 牛乳パックを洗うとき、バケツの水を使うことが定着してきた。また、出しっぱなしの水を見つけたときは、自分で止める姿も見られるようになってきた。
- ③ 裏紙を見つけては、リデュースボックスに自分から入れるようになってきた。
- ④ 「新 学校版環境 ISO」の掲示板を通して、環境についての取組を視覚化し、意識を高めることができた。

5 改善点

- ◆ 毎月の電気・水道量が一月分しか掲示できていないため、グラフ化にしてより分かりやすいようにする。
- ◆ 掲示での呼びかけだけでなく、朝会や放送を使って、取組の成果を発表したい。
- ◆ 計画的に記録の活用や成果の発表を行うようにする。
- ◆ 教職員間の一層の共通理解を図り、各学年の教科等学習でも本取組を広め、深めたい。